

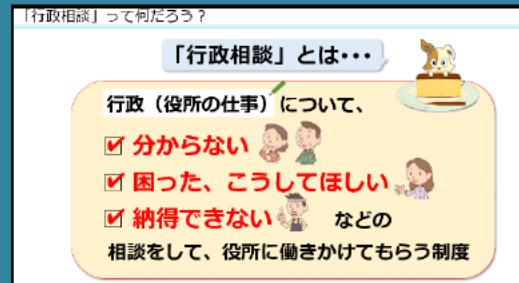


## 行政相談に関する出前教室を時津中学校で開催しました

総務省行政相談センター「まぐみみ長崎」(長崎行政監視行政相談センター)は、令和5年11月17日(金)、行政相談委員と共に、時津中学校の1年生約150人を対象に、行政相談に関する出前教室を開催しましたので、お知らせします。

(注)「行政相談」、「行政相談委員」などの詳しい説明は、3ページ目を参照してください。

出前教室では、まずは、「行政」が生徒の皆さんの身近なところで関わっていること、その行政に関する相談を受け付けて関係する役所に働きかける仕組みが「行政相談」であることを説明しました。



次に、行政相談委員(時津町担当)である「濱本 <sup>はまもと</sup> 孝英」・「木下 <sup>たかひで</sup> <sup>きのした</sup> るみ子」両委員から、時津町での活動状況や同町内での改善事例について説明を行いました。



最後に、行政相談を行う方法などについて説明を行いました。

行政相談したいときは

行政相談したいときは・

- 行政相談委員の定例相談所に訪問して
- 行政相談センターに電話（0570-090-110）で
- 行政相談センターにインターネットで [行政相談受付](#) [検索](#)
- 行政相談センターに訪問や手紙で [さくみみ長崎](#) [検索](#)

※ 相談は無料、相談者の秘密は固く守られます。

本日はありがとうございました。

「困ったら、一人で悩まず、行政相談」

悩みごとや困りごとがありましたら、一人で抱え込まずに、身近な人に相談しましょう。

「行政相談」も、身近な相談先の一つです。気軽に相談してみてください。

今は悩みごとや困りごとがなくても、大人になって悩んだり困ったことがあったときには、今日のことを思い出して、ぜひ「行政相談」を使ってください。

～アンケートへのご協力もお願いします～




質疑応答の時間では、生徒の皆さんから積極的に質問が出され、最後にお礼の挨拶をいただきました。



出前教室後のアンケートでは、生徒の皆さんに当センターが作成した3つの「ご当地キクーン」のうち最も気に入ったものを選んでいただきました。

最も得票数が多かったのは「ランタンキクーン」でした！

生徒の皆さん、ご協力いただきありがとうございました。アンケートで寄せられた「身近で困っていること」については、どのように対応できるか行政相談委員と共に検討していきます。

カステラキクーン	ランタンキクーン	バラモン凧(だこ)キクーン
		
70 票	71 票	7 票

## (お知らせ)

### 行政相談

国民の行政への苦情や意見・要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度及び運営の改善を図るものです。幅広い行政分野に対応しています。相談は無料です。

### 行政相談委員

法律に基づき総務大臣が委嘱した民間有識者で、長崎県内の各市町に配置されています。各市町の公的施設などで行政相談所を開設するなどして、住民の皆さまから様々な相談を受け付けています。

### 出前教室

総務省行政相談センター「きくみみ長崎」の職員と行政相談委員が学校等に出向いて、行政相談の改善事例を具体的に紹介しながら行政相談制度を説明しています。

### 窓口愛称「きくみみ」 行政相談マスコット「キクーン」

総務省では、「行政相談」を国民に親しみやすく、気軽に利用してもらうため、行政相談の窓口の愛称を「きくみみ」としています。また、マスコットとして「キクーン」を採用しています。

出前教室を開催してほしいなどのご希望がある場合は、まずは下記の連絡先宛てにご連絡ください。

連絡先：総務省行政相談センター「きくみみ長崎」（長崎行政監視行政相談センター）

電話：095-849-1101

メール：nagas30●soumu.go.jp（送信する場合は「●」を「@」に変えてください）